

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	ビジネストレーニング1	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	藤田麻友美		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
この科目では就職活動に必要なビジネスマナーの基本を学び実践します。また資格取得の為ビジネス能力検定3級取得に向けての問題演習を解きます。テキストを中心に資格取得の要点を押えながら、各個人の就職意識を高めることが目的です。そのため、授業内で意見だしの時間や授業後に提出する振り返りシートのコメントを反映させて、学生から需要のある内容を重点的に行います。					
到達目標					
1. 社会の仕組みと一般的な社会常識を理解し、仕事を処理する為に必要な知識やビジネスマナーを身につけます。 2. 知識の習得である「知っている」から、体現「出来る」人財を目指します。 3. ビジネス能力検定 3級合格を達成します。（12月受験）					
教育方法等					
授業概要	この科目はロールプレイング、ディスカッション、ワーク中心の実践型授業です。試験対策として、実際に問題を解き知識を習得します。入学時に指定するテキストや配布するプリントを使用して資格取得に向けての指導と、グループ発表、個人発表、ロールプレイングなど各個人が考えて自分の意見を口にすることができるよう指導します。				
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		ビジネス能力検定とは、ビジネスマナーとは、を理解する		
2回	第一印象の重要性を考える		好感を与える立居振舞い 身だしなみ を学ぶ		
3回	キャリアと仕事へのアプローチ		仕事をする ということを考える		
4回	指示の受け方・報告の仕方の重要性		仕事をするうえで大切なことを理解する		
5回	話し方と聞き方のポイント		話し方と聞き方のポイント を考えながら実践する		
6回	来客応対と訪問の基本マナー		一般的なマナーを学ぶ		
7回	上座と下座 名刺交換		ビジネスマナーの基礎を学ぶ		
8回	会社関係での付き合い		言葉遣いを理解する		
9回	仕事への取り組み方		ビジネスマナーの復習		
10回	実践ロールプレイング1		ビジネスマナーの実践（あいさつ）		
11回	実践ロールプレイング2		ビジネスマナーの実践（名刺交換などの基本マナー）		
12回	実践ロールプレイング3		ビジネスマナーの実践（自己紹介と自己PR）		
13回	問題演習1		問題演習（実践したことを文字でも理解する）		
14回	問題演習2		問題演習（過去問題集を解く/解説）		
15回	まとめ		全体のまとめ		